令和７年度　事業報告について

自：令和７年４月　１日
至：令和８年３月３１日

社会福祉法人　大阪市都島区社会福祉協議会

令和７年度　事業報告

１　組織・運営体制の強化

（１）理事会・評議員会の開催

会議名	実施日	主な議題
理事会	6/7	・令和７年度補正予算（案）について ・令和６年度事業報告（案）について ・令和６年度決算報告（案） ・監事監査報告について ・理事の推薦（案）について ・評議員の推薦（案）について ・部会・運営委員会・連絡会の人事（案）について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・評議員会の開催（案）について
評議員会	6/２８	・令和７年度第１次補正予算（案）について ・令和６年度事業報告（案）について ・令和６年度決算報告（案） ・監事監査報告について ・理事・監事の選任（案）について
理事会	6/２８	・会長・副会長の選定（案）について ・評議員選任・解任委員の選任（案）について ・福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任（案）について
理事会	9/4	・令和７年度高齢者福祉月間を中心とした敬老行事の取り組み(案)について ・評議員の推薦（案）について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・就業規則の改正（案）について ・会長職務執行状況について
理事会	3/１４	・令和８年度事業計画（案）について ・令和８年度予算（案）について ・評議員の推薦（案）について ・評議員選任・解任委員会の開催（案）について ・第２回評議員会の開催（案）について ・役員等賠償責任保険契約（案）について ・会長職務執行状況について
評議員会	3/２７	・令和８年度事業計画（案）について ・令和８年度予算（案）について ・役員賠償責任保険契約（案）について ・会長職務執行状況について

（２）会員の募集

①　賛助会員　　個　　人　３６人　（４９口）
　　法人団体　１１団体（１１口）
②　組織構成会員　　３３団体（３３口）

（3）善意銀行の運営

預託件数（金銭）　５件　　１２０，０００円
（物品）　６件　　米、両手鍋、手作りポーチ等
払出件数（金銭）地域福祉活動推進事業　　２５団体
福祉ボランティア活動応援資金　　９団体
（物品）　４件　　米（２件)、両手鍋、手作りポーチ

善意銀行払出要綱に基づき３４の地域・団体に払出をおこなった。

（4）広報活動の推進

①　「社協通信みやこじま」を各戸配布で発行（年3回：7月・１０月・2月）

発行部数　　7月　４３，４００部　１０月　４３，４００部
2月　４３，４００部

（5）マスコットキャラクターを活用した取組

都島区社会福祉協議会のマスコットキャラクター「みやこりん」を活用し、区社協事業について効果的にＰＲをおこなった。

５月２５日(日)　ｍａｍａコムマルシェ　１件
７月２６日(土)　高倉地域夏まつり　１件
８月　９日(土)　ともぶち盆踊り大会　１件
１１月１５日(土)　第8回　なかまとつながる地域の輪　１件
１１月１６日(日)　ｍａｍａコムマルシェ　１件
１１月２２日(土)　みやこじま防災大作戦２０２５　１件

（6）職員研修会の開催

①　人権研修

内　容　　「子どもの権利について」
実施日　　8/２５～２７、8／２９　インターネットによる動画視聴
内　容　　「災害時における人権問題」
実施日　　9/２　社会福祉研修・情報センター
内　容　　「福祉現場における家族や保護者からのカスタマーハラスメント等への対応」
実施日　　１１/５、７、１１　インターネットによる動画視聴
内　容　　「福祉現場における家族や保護者からのカスタマーハラスメント等への対応」
実施日　　１１/５～１１　インターネットによる動画視聴
内　容　　「インターネット上の人権侵害について」
実施日　　1/２８　社会福祉研修・情報センター
内　容　　「職業や雇用をめぐる人権」

実施日　　2/4　インターネットによる動画視聴

内　容　　「成人期の発達障がいの理解と特性に沿った支援」

実施日　　3/１１～１２　インターネットによる動画視聴

② 全体研修

内　容　　「コンプライアンス研修」及び「合理的配慮の理解」

実施日　　2/4～2/6、2/１０、2/１９～2/２０

インターネットによる動画視聴

2　在宅福祉サービスの実施及びその充実

車いす貸し出し事業

区社協利用申請件数　　３０４件

3　地域福祉活動の支援

（1）活動費助成（共同募金配分金事業）

総助成金額　　１，９０４，４７５円

（2）地域高齢者食事サービス事業の育成・充実

○　高齢者食事サービス・ふれあい喫茶活動連絡会の開催　2/3

・「ボランティアの輪・和・話」

講師：一般社団法人ボランティアセンター支援機構おおさか代表理事

ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰　新崎　国広氏

・　情報交換

（3）「なかまとつながる地域の輪」開催

１１/１５　なかまとつながる地域の輪開催

（4）「ｃａｆé　ま～ぶる」の実施

「誰かとお話ししたい」、「何か活動に参加したい」方が、専門職のサポートを受けながら参加できる居場所として実施。

8/２３　エンジョイサマーフェスへの参画

１１/２２　みやこじま防災大作戦２０２５への参画

（5）みやこじまピアカン（ピア・カウンセリング）の実施

障がいのある当事者が相談対応に当たります。

２回開催（7/１２、2/２１）

（6）福祉まいど相談

開催なし

（7） 各種福祉関係事業への助成

・地域福祉活動推進事業【善意銀行払出金】　６０１，０００円
・福祉ボランティア活動応援資金【地域福祉推進基金事業】　１９９，０００円
・各種事業助成金【共同募金配分金事業】　１９０，０９０円

（8）物品の貸出事業

福祉教育用具

① 高齢者疑似体験セット　１件（ニチイ学館）
② 車いす　５件（都島中、淀川中、高倉中、あるる、淀川地活協）
③ 車いす体験用スロープ　１件（あるる）
④ ボッチャ８件（都島中、都島区スポーツ推進委員協議会、都島区、友渕地活協、あるる３件、高倉中）
⑤ アイマスク・白杖　２件(都島小、高倉中)

その他用具

①プロジェクター（３２件）／ＤＶＤプレイヤー（３１件）

（9）印刷関連機材貸出事業（件）

貸出機材	高速カラープリンター	拡大機	パウチ機	裁断機	折り機
利用件数	３２５	１０	０	２	２

（１０）子育て支援ネットワーク会議の取り組みへの参画

子育て支援ネットワーク会議への参画　4回（5/１４・１０/３・１１/２７・2/6）
内　容　ア　子育てサロン等、子育て支援施設との情報交換・情報共有
　　イ　子育て支援に関する研修会や子育てネットワークイベントの話し合い

（１１）都島区子ども食堂情報交換会の開催

情報交換会の開催　１回（2/２３）
都島区内で開催している子ども食堂の関係者による情報交換会を開催した。

（１２）都島区社会福祉施設連絡会への支援

①都島区社会福祉施設連絡会役員会の開催

6/　５　総会の開催について等
7/　３　総会の開催について、福祉ふれあいフェスタ開催について等

１０/２１　福祉ふれあいフェスタ振り返り、親睦交流会の開催について等

②総会の開催

７/１０　令和６年度活動報告、令和７年度活動計画について等

③福祉ふれあいフェスタの実行委員会の開催

７/１０　出店内容の確認、従事者、設営、広報について等

７/２５　遊びの出店内容の確認、従事者、設営ついて等

８/　６　飲食・模擬店出店内容の確認、従事者、設営について等

④福祉ふれあいフェスタの開催

９/２７　都島区民まつりと同時開催　（場所：毛馬桜之宮公園）

２７施設１１３人参加

⑤親睦交流会の開催

２/１３　２２施設７１人参加　（場所：ひがみや児童センター）

⑥施設職員研修会の開催

７/１０　療養と保育の連携について

講　師：都島区地域自立支援協議会 こども部会長、
発達支援ルーム ピースプラント 四谷　知佳咲さん、
児童発達支援センター　こども発達サポートステーション それいゆ
中島　進さん

コーディネーター：自立支援センター・あるる 代表理事 鳥屋　利治さん

２/　６　一水会・区社会福祉施設連絡会合同研修会

「社会福祉施設の地域における公益的な取り組みの推進」

講師：新見公立大学　健康科学部　高杉　公人　教授

４　ボランティア・市民活動センターの運営

総合相談件数　８４件

（1）ボランティア・市民活動センター実施内容

○ボランティア・アドバイザー連絡会

５/１３　・令和７年度の取り組みについて

７/　８　・区民まつりについて（内容の検討）

９/　９　・ボランティア講座・交流会について（内容の検討）
・区民まつりについて（スケジュールの確認）

１１/　５　・ボランティア講座・交流会について（スケジュールの確認）
・ボランティアスキルアップ講座について（内容の検討）
・区民まつりについて（振り返り）

１/２９　・ボランティアスキルアップ講座について（スケジュールの確認）
・ボランティア講座・交流会について（振り返り）

３/　５　　・ボランティアスキルアップ講座について（振り返り）
・来年度に向けて

○ボランティア学習会

１２/　９　　・ボランティア講座・交流会

２/　５　　・ボランティアスキルアップ講座（人と防災未来センター施設見学会）

○ボランティア養成講座

５/１３、５/２０、６/３、６/１０

・おはなし入門講座（都島おはなしサークル「シフカ・ブールカ」との共催）

９/２７

・おもちゃドクター養成講座（おおさか・みやこじま・おもちゃ病院との共催）

○福祉教育

◇５/１５　都島中学校（２年生）

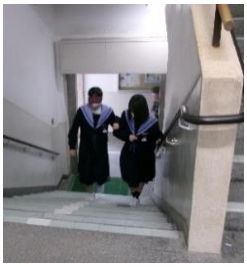
車いす体験

◇８/６　西都島老人会出張講座

見守り活動について

◇８/２１　友渕コーポ出張講座

あんしんカプセルの啓発



◇９/１２　淀川中学校（３年生）

防災授業（車いす体験）

◇１０/２５　桜宮リバーシティウェスト出張講座

あんしんカプセルの啓発

◇１１/２８　高倉中学校（２年生）

車いすおよびアイマスク体験、注意事項等の講話

◇１/２３　友渕中学校（３年生）

知的障がい・発達障がいについて理解を深める

◇２/１０　都島小学校（５年生）

アイマスク体験、白杖体験

◇２/１４　東都島第９町会女性部

防災講座

◇２/１６　中野小学校（３年生）

ボッチャ体験と車いすを利用している方のお話

○職場体験実習

１１/６、１１/７　　・高倉中学校２年生

目的：生徒の皆さんに、地域活動を一緒に体験いただきながら学んでいただく。

５　地域支援システムに基づく取組

自立支援協議会各専門部会への参加

開　催　日	内　　容
４/２４	（相談支援部会）前年度総括と今年度の予定について　等
５/１３	（地域当事者部会）個別避難計画について、なかまとつながる地域の輪等
５/１６	（全体部会）個別避難計画について、各部会からの報告について等
７/８	（地域当事者部会）個別避難計画について、なかまとつながる地域の輪等
８/２２	（全体会議）区障がい者基幹相談支援センターの運営評価の実施について、各部会からの報告について等
１０/１４	（地域当事者部会）なかまとつながる地域の輪、映画上映会等
１２/２５	（相談支援部会）区社協の各種事業について説明等
１/１３	（地域当事者部会）なかまとつながる地域の輪（振り返り）、2026 年度事業計画について等
２/２６	（相談支援部会）研修会振り返り、各事業所より情報提供、研修案内　等

６　「みやこじま　あんしんカプセル」の取り組み

ひとり暮らしの高齢者などが、自宅で万が一の事態に備えるための取り組み。

医療情報を「あんしん情報カード」をカプセルに入れ、冷蔵庫内に保管し必要な情報を伝える。カプセルと冷蔵庫扉には、シールを貼り、カプセルの存在を明示し、緊急時開封し、活用する。各地域福祉コーディネーターや区社協ホームページにて周知。

7　都島区キャラバン・メイト連絡会事務局の運営

●キャラバン・メイト連絡会　　●キャラバン・メイト連絡会 役員会

開催日	参加人数	開催日	参加人数
４月２４日（木）	８名	５月１３日（火）	５名
６月２６日（木）	１１名	７月２３日（水）	５名
８月２８日（木）	９名	９月２４日（水）	５名
１０月２３日（木）	７名	１１月１８日（火）	６名
１２月１８日（木）	中止	１月２０日（火）	５名
２月２６日（木）	７名	３月１９日（木）	５名

●認知症サポーター養成講座、その他の講座

開催日	参加人数	実施内容
７月７日（月）	１５名	大阪信用金庫職員対象講座【出張講座】
７月９日（水）	１１名	カネボウ職員対象講座【区在宅】
７月１１日（金）	９名	第１回 一般区民対象講座【区在宅】
１１月１０日（月）	２２名	第２回 一般区民対象講座 【みゆきコミュニティホール】
１２月５日（金）	３２名	映画会 「認知症～愛の奇跡」【区在宅】
１月３０日（金）	１３名	東野田ちどり保育園職員対象講座【出張講座】
３月１４日（土）	１５名	第３回 一般区民対象講座【中野福祉会館】

8　防災に関する取り組み

ミニ消防車と写真撮影

（1）みやこじま防災大作戦２０２５

開催日　１１/２２

内　容　自衛隊の体験試乗・ロープワーク、消防署コーナー
防災ワークショップ、非常食食堂、親子で防災コーナー等

参加者　約２５０名

協　力　自衛隊大阪地方協力本部、都島消防署、無印良品 京阪モール、都島区 親の会
カラフル、ファミリーマート都島本通３丁目店、一般社団法人チイキスタイル、
日本赤十字社　大阪府支部、都島区役所等

（2）都島区災害救助部長・防災リーダー隊長合同会議への参画

合同会議　５/２９、９/２５、１１/２７　　防災大作戦への協力依頼および報告

（3）地域防災訓練への参加

区役所との通信訓練等　１１/５

（4）区社協防災訓練　災害対策本部設置にかかる研修

災害ボランティアセンター設置・運営訓練　１２/２３

（5）大阪都島ライオンズクラブとの協定締結

災害時におけるボランティア支援に関する協定書を締結

（6）都島区社会福祉協議会災害対策委員会

６回開催　７／２５、８／１９、１０／１６、１１／２７、１２／１１、３／２６

非常参集名簿・組織図の作成、備蓄物品の確認、ソナエリストの確認、市区社協災害対策訓練の打合せ、災害対策本部設置までの手順の確認　等

９　受託事業の運営

（1） 地域包括支援センターの運営［市公募事業］　担当圏域：桜宮・中野・西都島・東都島

①　総合相談　　担当圏域の高齢者数　１０，７８６人（−726 人/令和 6 年度 11,512 人）

圏域内の高齢者人口は前年度から 726 人減少しているが、相談実人員は 1,118 件で、増加している。延べ相談件数は減少しており、1 ケース終了までの対応回数は、11.5 回から 9.5 回に減っており、支援困難状況となるまでの早期の段階でケース把握でき、対応できていると考えられる。また、認知症の件数が実人員・延件数とも増えており（相談実人員 558 件〈+207〉、延べ件数 6,616 件〈+1,232〉）、認知症相談窓口の周知啓発が進んだと考えられる。メールでの相談も増えた。

相談内容では、「介護サービス」、金銭管理・不衛生状態などの「経済・生活問題」が多かった。「介護予防」や「生きがい」に関する相談も増えている。「虐待に関すること」が増えており、虐待相談の 3 割は虐待と判断され、介護サービスを調整し、ほとんどのケースが施設入所となった。身寄りのない独居高齢者が増加しており、成年後見制度や、見守り・安否確認としての緊急通報システムや食事サービスなど福祉サービスへの関心が高かったが、個別相談ではなく簡易な相談として対応したので、簡易な相談が 459 件と前年度から 188 件増加した。

相談相手としては、本人、家族・親族、介護・医療・障がい関係者、公的機関、住人・知人・地域・町会、弁護士・司法書士、銀行・郵便局、住宅管理会社、家主、コンビニ、ライフライン（電気、ガス、水道、電話）、新聞販売店、終身サポート事業者等、多岐にわたっている。

②　取り組み

【介護予防支援・介護予防ケアマネジメント】

要介護状態にならないよう事業を実施。

・「百歳体操ロージム S100」：介護予防を目的に平成 29 年度に立ち上げた。毎週水曜日に約 30 名の参加者が自主的に運営し、年 50 回、延べ 1,404 人の参加があった。企業の協力で歩行測定会を２回実施し、意欲の向上や新しい参加者につながった。保健福祉センターや警察からの情報提供やミニ講座、理学療法士の運動指導も行った。

・「どんどん歩こうおでかけスタンプラリー体力測定会」法人横断事業として実施。

・「栄養の力でつながるプロジェクト～毎日の食事に活かせる栄養バランス術」：管理栄養士による、栄養バランスのとれた食事の工夫についての講座を実施した。（2 回実施、計 34 人）

【権利擁護】

高齢者虐待対応や、高齢者虐待防止のための周知として、高齢者虐待が起きやすい認知症理解の啓発や、介護家族の会の開催支援を実施した。また、成年後見制度やあんしんさぽーと事業の利用支援を行った。

【包括的・継続的ケアマネジメント支援】

高齢者が自宅で生活を続けられるよう、介護支援専門員や高齢者の支援者の後方支援。

・「自立支援型マネジメント検討会議　大会議」：介護支援専門員が作成した要支援者のケアプランを、医師・リハビリ職・管理栄養士・薬剤師等が、自立に向けて検討する会議を６回実施した。

・「自立支援型マネジメント検討会議　小会議」大阪介護支援専門員協会に申請し、主任介護支援専門員法定外研修としても位置付け、管理栄養士や作業療法士を講師に招き研修会を 2 回実施した。

・「地域ケア会議」：支援困難ケースについて、行政・介護・医療・地域支援者・法律などの多職種で、支援の方向性を検討する会議を延べ 20 回実施した。これらの個別ケースの課題を積み重ねて地域課題を抽出し、事業につなげている。

【地域課題から取り組んできた事業】

(A)「男のための座学～第二の人生を豊かにする」

男性のみのつどいの場として、平成 27 年度に、孤立予防や生きがいづくりを目的として立ち上げ、10 年を経過した。奇数月に当事者が運営委員会で活動内容を企画し、偶数月に講座・遠足・実習などを実施した。4 月阿倍野防災センター（体験）、6 月料理教室（実習）、8 月大阪本願寺攻めと明智光秀（講座）、10 月特殊詐欺の手口を知る（講座）、12 月大阪城（遠足）、2 月盆栽の作り方・育て方（実習）を開催し、定例会延べ 137 人、運営委員会延べ 40 人の参加があった。

(B)「もしもの時にそなえる働きかけ」

・もしもの時を考える～お後がよろしいようでパート３（３回講座）延べ 43 人の参加があった。

『身近な介護施設を知ろう』『高齢者施設見学』『座談会～自分らしい将来のそなえ』

・特別講座「知っていますか？高齢者等終身サポート事業」12/23　31 人

公的な既存のサービスでは不足するはざまの支援を行っている事業者について、複数の事業者に情報提供を依頼し、選択肢の一つとして知る機会を設けた。

・もしもの時にそなえるコーナーの充実

緊急連絡先カード、みやこじまあんしんカプセル、エンディングノート、緊急通報システム、人生会議、成年後見制度、あんしんさぽーと、安否確確認付き配食サービス、施設紹介会社、等。

(C)「障がい者の支援者と高齢者の支援者との連携」介護事業者合同研修会・多職種交流会

11/21、複合的課題のある世帯の支援に向けて、それぞれの分野の支援者が、学び合い、顔の見える関係づくりを目的に『アンガーマネジメント』についての講演会とグループワークを実施し、70 人の参加があった。

(D)「第 4 回孤立発見プロジェクト～つながるいろいろ交流会」8.2/25　法人横断事業として実施。

地域のつながりの希薄化により、孤立している要援護者の把握が難しくなっており、介入できた時には支援困難状況になっていることが多い。このため、令和 3 年度から法人の各部署が連携し、支援者どうしがつながる取り組みを行ってきた。令和 4 年度からは様々な関係者に参加を呼びかけ交流会を開催してきた。新たなネットワークや居場所づくり、要援護者の早期発見につながっている。

（2）生活困窮者自立相談支援事業［市公募事業］

窓口開設場所：都島区役所３階３２番窓口

開設時間：平日午前９時～午後５時３０分

ア　新規相談受付件数　３４８件（内、本人特定相談件数２４０件）

イ　支援決定・確認件数　６２件（再プラン含む）

ウ　評価実施件数　６１件（再プラン含む）

エ　支援継続中ケース数　２７件（令和６年３月末現在）

オ　訪問同行支援延べ件数　２３１件

①　自立支援調整会議

支援調整会議開催件数　９２件

②　就労支援

ア　総合就職サポート事業　７件（再プラン含む）

イ　生活保護受給者等自立促進事業利用件数　３件（再プラン含む）

③　家計改善支援事業　１０件

④　住宅確保と転居における支援　２０件

⑤　法律相談事業

ア　定例法律相談（都島区での開催）　４/２４、７/２４、１０/２３、１/２９

イ　法律相談利用者数　９件

ウ　内、担当弁護士受任者数　６件

⑥　緊急食糧等支援事業

区内在住及び在住予定の生活困窮者等が、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった場合、食料等の生活に必要な現物、生計維持や就職活動に必要な経費を提供する

などの一時的な生活支援を行い、再び自立できる機会となることを目指し、区社協独自の事業として実施。

実施件数　　１８件

⑦ 関係機関との連携

環境事業局や区役所、大阪信用金庫、日本もったいない食品センターなどから、定期または随時に食料の寄付をしていただく機会が増加した。

⑧ ブロック会議開催

北・東ブロック連絡会　6/２７、１０/２８，１/２０　計３回開催

⑨ フードパントリーの取り組み

区見守り相談室等と連携し、各窓口の相談者の中で気になる方に声かけをおこなった。本年度は、特にひとり親世帯を中心に小中学校等に協力を得て広く周知した。フードドライブなどで集められた食料品や日用品、地域団体からの食料等の寄付を活用して配付をおこなった。また出張相談窓口としての役割も担っており、「誰に助けを求めてよいかわからない」といった方の相談のきっかけとなるよう実施した。

回　数	日　時	参　加　者
第２６回	６月２７日（金）午後５時～７時	１８組
第２７回	１０月２９日（水）午後５時～７時	１２組
第２８回	１２月１７日（水）午後５時～７時	２０組
第２９回	１月２８日（水）午後５時～７時	２０組
合　計		７０組

第２８回・第２９回は大阪都島ライオンズクラブからの善意銀行指定寄付を活用し、ひとり親家庭等の支援として、クリスマスケーキ・太巻き（恵方巻き）を配布。季節の行事を楽しんでもらうことができた。

（3）地域福祉コーディネート事業［区受託事業］

地域ごとの福祉相談窓口として住民からの相談に応じるとともに、アウトリーチにより、困りごとのある世帯の発見に努めた。また、地域ネットワークを活かし、行政や相談支援機関と連携しながら個別支援や地域づくりに努めた。

体　制：９地域の福祉会館等に１１人(内２地域は複数配置)のコーディネーターを配置

開設日・時間：月～金曜日、１日５時間の業務

・コーディネーター連絡会

奇数月　関係機関との情報交換

偶数月　コーディネーターと担当職員で小規模な連絡会や研修会

個別支援や地域づくりの情報交換など、資質の向上を目的に開催。

① 地域福祉コーディネーター連絡会・研修会

	日程	内容
連絡会	4/11、5/9、6/13、7／11、8/8、9/12、10/10、11/14、12/12、1/9、2/13、3/13	個別支援や地域の活動などの情報共有 スタンプラリー、フードパントリーの検討など
研修会	職員研修　5/9 「介護保険制度について」 講師：都島区地域包括支援センター職員	介護保険の基礎知識、医療保険との違い、申請の流れ、施設・入所のサービスの種類
	職員研修　7/11 「生活困窮者自立支援事業について」 講師：生活自立相談窓口職員	総合就職サポート、住居確保給付金、法律相談、家計改善支援、学習支援事業、制度の案内
	「詐欺被害防止にむけて」　8/8 講師：三菱UFJ銀行　城東支店・大阪京橋支店	銀行窓口で行っている詐欺被害防止に向けた取り組みと事例（カードすり替え・SNS警察官詐欺）
	「成年後見人制度について」9/12 講師：大阪市成年後見支援センター 富田　達也氏	成年後見制度、法定後見制度、家庭裁判所への申立て
	「認知症の声かけについて」11/14 講師：都島オレンジチーム　眞鍋　さよ子氏	新しい認知症観、軽度認知障害、種類、対応、困った時の対応、声かけの疑似体験
	障がい研修　12/12 「旧優生保護法下における優生思想と強制不妊手術」 講師：都島区障がい者基幹支援センターあるる 鳥屋　利治氏	戦前、戦後の５０年間の考え方の相違の中、最高裁判所で出された結果に伴い「補償金支給法」が成立した。動画を視聴しながらの研修。
	「子育て支援室とは」1/9 講師：区役所保健福祉課子ども教育担当係長	大阪市保健福祉センター、２４区の児童相談、都島区子育て支援、相談内容等の説明
	「ＡＥＤ救命救急講習会」3/13 講師：都島区消防署救命救急隊	３ブースに分かれて、胸骨圧迫、人工呼吸の仕方、ＡＥＤ操作の仕方

【コーディネーター新聞‘おうち日和’の継続発行】

コロナ禍で外出を自粛する高齢者への外出の機会として令和２年度より発行しており、現在は介護予防のための取組みとして、コーディネーター新聞‘おうち日和’を年４回発行した。身近な相談窓口 地域福祉コーディネーターの紹介および令和７年度は、「お口の筋力を鍛えるかみかみ体操」、「熱中症」、「防災ボトル」、「自転車ルール」をテーマとして取り上げ、情報を掲載。見守りや安否確認を兼ねてポスティングや訪問、食事サービス等で声をかけながら配布を行った。

【スタンプラリーの拡充】

「一日誰ともしゃべらない」「外出する機会が減り、足腰が弱ってきた」という住民の声から‘おでかけスタンプラリー’が誕生。

神社やＪＲの駅にも協力を得ながら、区内１４箇所のスタンプ地点で実施。

のべ参加者数　９，３４８人

また、各地域の会館などでは、地域社会福祉協議会や連合振興町会などの協力のもと、

地域独自の取り組み（脳トレや塗り絵、折り紙、川柳、クイズ、スマホ講座、ラジオ体操など）に発展している。

【コンビニとの連携】

ファミリーマート３店舗と ICT を活用した相談の仕組みをモデル的に実施。

【地域への出張講座】

ひとり暮らしや高齢者のみの世帯などが活用できる社会資源や相談窓口、見守り活動について、地域で長く暮らすために参加できる地域活動の紹介などの講座を実施した。また、みやこじまあんしんカプセルの周知を行い、自宅で万が一の事態に備えることの重要性について説明をおこなった。

開催日	開催場所	参加者
８/６	西都島老人クラブ連合会	２０名
８/２１	友渕コーポ	８名
１０/２５	桜宮リバーシティウエスト	２２名

（4）地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業［大阪市委託事業］

① 要援護者名簿をもとにした見守り活動の推進

ア 郵送による同意確認

新規対象者 ９７５人 回答数 ６０３件

イ 訪問による同意確認

総訪問数 ４９８人 回答数 ５９件

ウ 見守り活動連絡会及び名簿交換の開催

地域名	日 時	対 象	場 所
桜宮地域	６/２３	連合振興町会	桜宮福祉会館
	６/２４	民生委員	桜宮福祉会館
中野地域	８/２６	中野見守り活動連絡会	都島区民センター
東都島地域	１２/２３	連合振興町会	東都島福祉会館
	１２/１９	民生委員	
西都島地域	２/２４	連合振興町会	西都島福祉会館
	２/２５	民生委員	
内代地域	１/１５	内代見守り連絡会	内代福祉会館
高倉地域	５/２１	民生委員	高倉福祉会館
	５/１９	連合振興町会	高倉福祉会館
友渕地域	１２/２２	地域活動協議会	友渕福祉会館
		民生委員	友渕コーポ
淀川地域	７/１８	連合振興町会	淀川福祉会館
	７/５	民生委員	
大東地域	１０/２４	大東見守り連絡会	大東福祉会館

② 孤立世帯等への専門的対応

ア　相談件数　２，０４９件

イ　相談実人員　５０７人

ウ　アウトリーチ(支援拒否)　７８件

③ 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見に向けたメール配信（通称：見守りメール）

ア　配信先協力団体　７８団体

イ　登録者現在　７４人

ウ　配信件数　３件

（5）生活支援体制整備事業

① 協議体の設置及び会議の開催

ア　第１層協議体会議　２回

開催日　９/２４、２/１７

内　容　生活支援体制整備事業および協議体について、令和７年度 取組み報告・検討課題の共有など

イ　第２層協議体会議　２回

開催日　（区包括圏域）　１１/６

（北部包括圏域）１１/２６

内　容　生活支援体制整備事業および協議体について、「日頃の声かけ」をテーマとした活動者による日頃の活動発表・意見交換など

② 地域資源・サービスの開発等

ア　新規立ち上げ、拡充件数：介護予防（趣味、学習、運動など）　９件

：生活支援　０件

イ　重点的な取り組み

・マンション活動者の情報交換会

集合住宅やマンションの集会所高齢住民を対象とした活動や居場所が複数開催されているが、参加人数が少ないことや担い手の確保など、活動継続の上で悩んでいる活動者も多いことから開催。アンケート調査後に実施し、課題を明確にしたうえでテーマを決め、情報交換を行った。

・手芸活動グループの立ち上げ（区包括圏域）

「いのち輝く折り鶴100万羽プロジェクト」の参加をきっかけに「都島区折り鶴プロジェクト」が立ち上がった。区内および万博会場にて展示を行ったが、集まりが無くなるのは寂しい等の声があがり、手芸活動グループ「おりづる会」の活動につながった。毎月集まり、参加者同士交流しながら様々なものを手作りしている。

・友渕地域スマートフォン教室の立ち上げ（北部包括圏域）

友渕地域において、「地域にスマホ教室があれば参加したい」との声が多数上がり、

地域関係者やスマホサポーターと調整し、福祉会館での開催につながった。各地域でのスマホ相談会にて活動されているスマホサポーター（ボランティア）の活動場にもなっている。（３月にはスマホサポーター２期生の養成講座も実施）

第２層協議体（体制整備①）

マンション活動者情報交換会（体制整備②）

おりづる会（体制整備③）

（６）あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）の実施

	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明･その他	総数
相談件数(延べ)	９１５	３１８	１，０２０	０	２，２５３

連絡会等にて事業説明　（実施回数）１５回

（７）生活福祉資金貸付事務事業

（件）

内容	相談件数
総合支援資金	１７
教育支援資金	１８３
生活福祉資金	３８１
緊急小口資金	８６
臨時特例つなぎ資金	０
不動産担保型資金	２
離職者支援資金	０
コロナ特例	２４８
住宅確保給付金	０
合　　計	９１７

※コロナ特例貸付のフォローアップ事業を除く

１０　介護保険事業の実施状況

居宅介護支援事業

（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要介護	27	28	29	29	29	27	27	29	29	29	29	29	28.4
要支援	13	12	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	10.0

１１　介護予防事業の実施状況

大阪市介護予防教室（なにわ元気塾）

生活機能の向上や認知症予防などの観点から、体操や口腔・栄養、創作活動やレクリエーション活動などを各地域の会館等において実施した。６月には「なにわ元気塾」に参加されていない方を対象にして体験教室（資生堂紫外線セミナー）を開催。新たに８名の方が登録され、３月末時点で２６３名の登録があった。

実施回数：１２０回　　参加者：１，９４０人（延べ）※全日程を開催しました。

「なにわ元気塾」体験教室　（R7.6.26）

１２　老人福祉センター事業報告［大阪市委託事業］

地域高齢者の健康維持・介護予防につながる事業を中心に運営した。

事業実施に際しては、【高齢者福祉の拠点づくり・孤立防止】【介護予防・健康づくりによるフレイル予防】【ボランティア人材の育成・高齢者の生きがいづくり】などのカテゴリーを中心にしたプログラムを組み立てて、講座・講習会・イベントを実施した。

幅広い利用者の獲得に向けて、センターだよりを毎月２，０００部発行し、区内 26 か所の配架および送付を行うとともに、ＬＩＮＥ登録者への配信とホームページの更新を毎月行っている。

（1）利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延利用人数	2,045	1,776	1,923	1,894	1,608	1,847	1,958	1,907	1,685	1,608	1,847	1,945	22,043
登録者数	287	34	20	5	6	14	10	14	10	8	4	6	418

（2）事業内容

① 講座・講習会・イベント

令和７年度老人福祉センター主催事業一覧(実績)

事業名	実績	
	回数	人数(延)
◆高齢者の居場所づくり、孤立防止の取り組み		
スタンプラリー	毎月	８４４人
ｅスポーツ	１回／月	１０人
ノルディックウォーキング	２回／年	平均１７．０人／回
◆健康づくりと介護予防の促進講座		
ぴんしゃん教室ＰＡＲＴ２（10 月～3 月）	８回／月	平均２９．６人／回
椅子ヨガ	１回／月	平均１７．６人／回
リズムと歌で楽しい健康体操	１回／年	２８人／回
◆健康・体力作り事業		
ラジオ体操／みやっこ体操	２４回／月	平均３１．８人／回
すこやかマッサージ&ダンス	１１回／年	平均２５．５人／回
ソウルダンスベーシック	１１回／年	平均２８．３人／回
◆生きがい探求講座・教養講座		
ヤクルト健康講座	２回／年	平均２１．５人／回
スマートフォン講座	４回／年	平均１１．２人／回
◆生きがいづくり事業		
お誕生日会写真撮影	６回／年	平均７．８人／回
◆高齢者の自主的な地域福祉活動支援（人材育成）		
ふれあいカフェみやっこ	１回／月	平均１２．９人／回
◆地域間交流・世代間交流事業		
納涼盆踊り	１回／年	２９人／回
◆啓発活動・啓発講座		
英会話教室	２回／年	平均１９．０人／回
防犯教室	１回／年	５３人／回
高齢者向け自転車安全セミナー	２回／年	平均２５．０人／回
◆広報活動		
出張講座（椅子ヨガ）	１回／年	１８人／回
◆介護予防に資する事業の実施		
いきいき百歳体操ステップアップ講座	３回／年	平均１７．７人／回
認知症予防トレーニング	６回／年	平均１９．７人／回
いきいき百歳体操／かみかみ体操	２４回／月	平均２１．７人／回
介護予防講座キックボクシング体験	２回／年	平均１９．０人／回
◆介護予防に関する講演会、講習会及び講座の開催		
健康づくり講演会	３回／年	平均２４．７人／回
◆文化伝承活動、三世代交流活動高齢者の地域活動の振興		
落語会観賞（文化祭）	１回／年	６３．０人／回
福祉専門学校生による文化祭でのパフォーマンス（民族舞踊）	１回／年	６３．０人／回
音楽鑑賞交流会（クリスマス・コンサート）	１回／年	５３．０人／回
◆高齢者のスポーツ活動、健康増進活動の振興		
「ぴんしゃん教室」ベーシックコース（4 月～9 月）	８回／月	平均２８．８人／回
輪投げ大会	１回／年	２３．０人／回
◆その他		
施設見学	２回／年	平均２６．５人／回

② その他

●都島区老人クラブ連合会の連携

毎月１回定例会の開催、スポーツ大会等の実施や会員募集などを支援した。

●相談支援事業

日常生活の困りごとや介護・認知症など各種相談援助事業を実施した。【年間 15 件】